



広報

# しょうかわ

N O . 6 0

荘川町まちづくり協議会

編集: 広報委員

発行日: 令和2年4月23日



ドライブインみほろ湖



春の息吹で  
コロナを退治!



黒谷地区



「荘川桜公園」は閉鎖致します。駐車場もご利用出来ませんので来場の自粛をお願い致します  
閉鎖期間 令和2年4月22日(水)～5月6日(水)



プリムラ



チューリップ



ムスカリ



ミズバショウ



シバサクラ



## 人口と世帯

令和2年4月1日現在  
( )内は前月対比

総人口	1, 076 (-10)	総世帯	407 (-2)
男	512 (-6)	女	564 (-4)

# 荘川町まちづくり協議会会長 新任のあいさつ



新会長  
寺田 俊明



この度、荘川町まちづくり協議会の会長を引き受けさせて頂くことになりました。

野村・渡邊両先輩が「いつまでも住み続けたいと思うまち」をテーマに築き上げて来たまちづくり協議会ですので、その思いを胸に精一杯務めさせていただきます。

「いつまでも住み続けたいと思うまち」とは、どのような事でしょうか。

私はみんなが地域の情報(出来事)を共有し、それについての考えを話し合い、まちづくり協議会を通して市政に反映させていくことだと思います。地域のコミュニケーションが壊れつつある今日この頃です。共通の話題で荘川が一つになればと思います。

現在はコロナウイルスで人との接触を極力さげ、感染しないように気をつけなければなりません。しかし人間は必ずコロナを収束させることができます。

その時には、隣近所・各地区でもう一度コミュニケーションを復活させ、地域が、そして荘川町のさらなる発展に向け、その活動が出来る様に皆様のご協力をお願いいたします。

# 荘川町まちづくり協議会会長 退任のあいさつ



前会長  
渡邊 正範

何かを変えることの難しさを!

今、日本中がいや世界中が新型コロナウイルスに苦しめられています。この二年間で分かったことは、どんな小さなことでも変えていったり、新しいことを始めるという事は大変なことです。

この二年間で一番盛り上がったのは、一昨年11月8日の夜、文化ホールで行われたアルトの会社が「六厩地区産廃計画説明会」です。当日は、別荘の方を含めて百名近くの方が会場に押し寄せてくれました。最初のアルトの説明が終わると、雪崩を打ったかのように「なぜ六厩の地なのか?」、別荘の方からは「井戸を掘って水を飲んでいいる」、最後の方の意見には「荘川の自然は、そのままが一番いいのだ!」といった意見が出されました。町民が一つになり最高に盛り上がりました。荘川の豊かな自然は、私たちの祖先から必死に守ってきたものです。今も産廃は、アルトから県に事業計画が提出され続けています。

その他に、他地域から一人でも多くの方に来てほしいと願い、空き家を利用した移住を考えました。荘川を離れた家主の方に電話しました。が、実現には至りませんでした。

二年間、本当に有難うございました。荘川町が、いろんな課題を乗り越えて進むことを願っています。



アンコール  
放送

◆日時 令和2年4月30日(木) 午前9時~  
◆番組名 「発見!体験!世界遺産!合掌の里の冬支度 庄川紀行」  
BS「プレミアムカフェ」枠内にて放送



# 着任のご挨拶



本年3月26日付で高山警察署荘川駐在所に着任しました巡査長の横山慶人(よこやまけいと)と申します。

今回は私の警察人生において『初めての異動』、且つ『初めて飛騨地方で暮らす』ということに楽しみな気持ち半分、不安な気持ちが半分というのが今の心境です。(妻も)しかし、早一ヶ月が経ったところで現在感じているのが、「治安の良さ」「人の温かさ」です。

「治安の良さ」に関しては、私よりも荘川町に住む皆様の方がご存知かと思いますが、県下で一番忙しいと言われていた岐阜羽島警察署で勤務していた私からすれば、月とスッポンくらいに感じました。

また、「人の温かさ」に関しては、現代では近所さんとの関係が希薄になっていく中で、私事ですが家に招いてご飯をご馳走していただいたり、ポリタンクが無くて震えていた時にたくさんポリタンクを貸していただいたりと、他にも数えられないくらい多くの「温かさ」を感じているところです。

話は変わりますが、私の出身地は岐阜市で、近くにはマーサ21というショッピングモールがあります。

趣味に関しては、以前まではバイクやフットサル、スノーボード等多趣味でしたが、歳を重ねることに一つずつ消えていきました…。バイクにつきましては横山家の会計予算上まだ購入できませんが、その他のものについては健康第一の観点で再び始めていこうと思っております。

最後になりますが、現在世界各地で『コロナウイルス』が蔓延しており、収束の目処がたっておりませんが、私自身着任して間もないため、荘川町内を一軒一軒訪問させていただきたいと強く思っていますが、感染拡大防止のために訪問ができない状況にあります。

しかし、それでもパトロールを強化することによって交通事故防止や防犯に繋がればと思っています。

今後至らない点が無いよう邁進していきますので、何卒よろしくお願ひします。



## 荘川支所から異動のお知らせ



地域振興課係長

松浦 啓司

【出身地】 荘川町

【趣味】車、オートバイ

【荘川に戻って思った事】  
戻ってきました。役場時代いろいろなことが変わりが解らないことばかりですが、町民の皆様のお力になれるよう頑張りますのでよろしくお願ひいたします。



基盤産業課係長

鈴木 美智彦

【出身地】 荘川町

【趣味】特になし

【荘川に戻って思った事】  
十数年ぶりに荘川へ戻ってきました。覚えなくてはならない事ばかりで、毎日バタバタしております。自分が住む地域で勤務することに感謝し、地域の役に立つ職員になれるよう頑張りたいと思ひますので、よろしくお願ひします。



基盤産業課

下垣内 和哉

【出身地】 清見町

【趣味】喫茶店

【荘川に来て思った事】  
7年前に荘川勤務を離れ、今回再び勤務することになりました。微力ですが、どお役に立てるよう頑張ります。皆様宜しくお願ひします。

